



仙台ユネスコ

<http://www.unesco.or.jp/sendai/>

発行：公益社団法人 仙台ユネスコ協会
会長 中村孝也
仙台市青葉区錦町1-3-9
(市役所錦町庁舎3F)
電話 022-224-2581
FAX 022-302-3406



民間ユネスコ運動の 新たな一歩の年に

明けましておめでとうございます。会員の皆様にはご家族とともに希望に満ちた新年を迎えられたことと思います。また、日頃当協会を全面的に支えていただき誠にありがとうございます。すでに皆様にはご案内致しておりますが、今年は世界で初めて「民間ユネスコ運動」の推進母体として「仙台ユネスコ協力会」が誕生して70年という記念すべき年です。

戦後70年の年に「あなたが思う望ましい社会とは？」という国民アンケート調査がありました。「心にゆとりの持てる社会」が2番、「社会保障の充実した社会」が3番そして1番多かったのはこの2番・3番を合算した数字以上で「安全安心な平和な社会」という回答でした。世界中の人達を対象に調査をしてもやはり「平和な世界」が一番でしょう。宗教、民族、国家等にはそれぞれの大義があり、それを他に強要することに争いの因があると考えています。例えば、国家元首は「国民の生命・財産を守り国民がより豊かな生活を送れるように」との大義があります。第二次世界大戦の各国の元首は

「平和への戦争」とも言っておりました。これら大義の前に「我々は同じ人間である」、「平和は人類共通の願いである」ということで教育・科学・文化を通じて平和の実現を図ろうということに「民間ユネスコ運動」の原点があると考えます。



会長 中村孝也

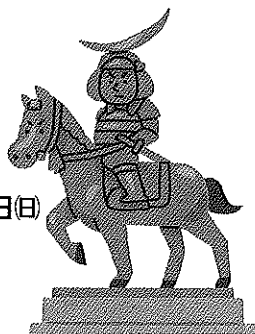
今年7月15・16日の「全国大会」についてはすでにお手元に「案内パンフレット」が届いていると思います。国連ユネスコ本部、五大大陸の代表など世界各国から、また国内全域から大勢の人達が来られると思います。さすが「発祥の地 仙台」と評される内容と東北の良さ（おもてなし、自然、文化、歴史など）を皆様と共に差し上げましょう。

「全国大会」のあとは「ユネスコ会館の再建」です。後世の人達に恥じない「仙台ユネスコ協会」へ向けて、今年も会員一同力を合わせて進んで行きましょう。

これからの行事と催事

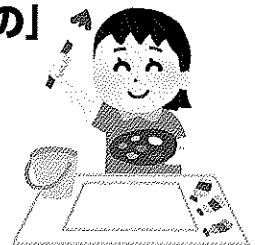
第73回 日本ユネスコ運動 全国大会 in 仙台

- 2017年7月15日(土)・16日(日)
- 仙台国際センター



第19回「絵で伝えよう！ わたしの町のたからもの」 絵画展

- 2017年2月14日(火)～17日(金)
- 電力ビルアクアホール



“11枚の書きそんじハガキでひとりかひと月学校に” ユネスコ世界寺子屋運動にご協力ください。



書きそんじた郵便ハガキをご寄付ください。送れなかった52(50)円ハガキは1枚につき47(45)円の募金に替えることができ、11枚あつまれば、カンボジアではひとりかひと月学校に通えます。ユネスコ世界寺子屋運動にご協力ください。

会員募集 あなたも参加しませんか！

公益社団法人仙台ユネスコ協会は、世界で初めての民間ユネスコ運動の団体として、1947年7月19日に誕生しました。あなたのご参加をお待ちしています！

団体会員(一口)	年会費	20,000円
個人会員(一口)	年会費	5,000円
青年部会員(一口)	年会費	2,000円

仙台ユネスコ協会 会員数

団体会員	109
個人会員	188
青年部会員	15
合計	312

(2016.12.26現在)

公益社団法人仙台ユネスコ協会は、UNESCO憲章の理念に共鳴した人々により、1947年（昭和22年）7月19日、世界で最初の「民間ユネスコ協力会」として誕生しました。

民間ユネスコ運動70周年記念

第73回(2017年度)

日本ユネスコ運動 全国大会in仙台

発祥の地 仙台から世界へ
UNESCO 憲章の理念を未来に!

会期 2017年 7.15 SAT ▶ 7.16 SUN

会場 仙台国際センター 宮城県仙台市青葉区青葉山無希地
TEL 022-265-2211(代)

大会日程

大会1日目 7月15日(土)	
12:45	オープニングアトラクション・民間ユネスコ運動70周年記念 全国大会歓迎合唱 NHK少年少女合唱団
13:00	開会式
13:40	民間ユネスコ運動70周年記念全国大会特別講演 ノーベル平和賞受賞・ラジェンドラ・クマール・パチャウリ氏
14:20	みらい創造隊presents 青年部がいざなう現在・過去・未来のユネスコ探検ツアー
15:20	休憩 (UNESCO無形文化遺産 秋保の田植師)
15:40	パネルディスカッション「高校生が届けるメッセージ」 ～持続可能な社会の構築の為に～
17:00	全国大会10回出席者表彰式
17:15	青年による仙台宣言
17:25	会場移動
19:00	懇親会 (ホテルメトロポリタン仙台) 特別演奏: UNESCO平和芸術家 二村英仁 ▼下記参照
大会2日目 7月16日(日)	
9:00	桑山紀彦氏「地球のステージ」 ～UNESCO憲章を踏まえ、世界へメッセージ～
10:30	パネルディスカッション「ESD・地球の平和を守ろう」 ～環境・防災・文化の実践者による討論～
11:40	民間ユネスコ運動70周年ビジョンの発表
11:50	次回開催地からのご挨拶
12:00	閉会式
12:30	エクスカッション出発

主なプログラム

特別講演

講師: ラジェンドラ・クマール・パチャウリ氏
(ノーベル平和賞受賞)

映像と演奏による講演

医師: 桑山紀彦氏「地球のステージ」

懇親会	/青年のつどい
<p>【日時】 2017年7月15日(土)19:00～21:00</p> <p>【会場】 ホテルメトロポリタン仙台</p> <p>大会1日目、大会終了後、仙台駅隣接のホテルにて懇親会を開催いたします。全国各地から集まった会員との交流に加え、宮城の食材を使ったお料理とUNESCO平和芸術家二村英仁氏の演奏をお楽しみください。</p> <p>【会場への移動はタクシーまたは地下鉄をご利用ください。】</p> <p>地下鉄ご利用の場合: 地下鉄 国際センター乗車⇒仙台で下車 (お出口は南口となります。)</p>	<p>【日時】 2017年7月15日(土)18:30～20:30</p> <p>【会場】 仙台国際センター 3F白樫</p> <p>☆民間ユネスコ運動発祥の地仙台に全国の青年が集い、自分の団体だけでは見えてこない新しい視点や考え方を共有し、青年ユネスコ活動のこれからに向けて絆を深めましょう! ☆</p>

参加のご案内

大会参加費
<p>【会費】 31歳以上の方: 6,000円 30歳以下の方: 3,000円</p> <p>【会期】 2017年7月15日(土)～16日(日)</p> <p>【会場】 仙台国際センター (〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山)</p>
懇親会費
<p>【会費】 6,000円</p> <p>【日時】 2017年7月15日(土)19:00～21:00</p> <p>【会場】 ホテルメトロポリタン仙台 (〒980-8477 宮城県仙台市青葉区中央1丁目1-1)</p>
青年のつどい
<p>【会費】 3,000円 *高校生 2,000円</p> <p>【日時】 2017年7月15日(土)18:30～20:30</p> <p>【会場】 仙台国際センター3F白樫 (〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山)</p>

申し込み方法

申込方法	別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAXもしくは郵送にてお申込みください。
①申込受付	<p>FAX: 022-797-5006</p> <p>郵送: 〒981-3121 宮城県仙台市泉区上谷刈3丁目12-6株式会社トラベル旅.com(担当:菅野・佐藤(健))</p> <p>※間違い防止のため、電話での受付はいたしませんので予めご了承ください。</p>
②申込後のご案内	お申し込み後、2週間以内に予約確認書と請求書を送付申し上げます。諸費用は、請求書記載の振込期限までに指定口座へご入金ください。ご入金後の取消の場合は、1件あたり500円の払戻手数料を申し受けます。
③受付締切日	2017年4月21日(金)必着 締切後のお申込みは参加者名簿への記載ができません。お早目のお申込みをおすすめします。
キャンセルについて	大会申込の取消及び変更は2017年4月21日(金)必着とさせていただきます。それ以降については参加費及び懇親会費の返金はいりませんので、予めご了承ください。お手数ですが必ず下記までFAX又は郵送にてご連絡ください。なお、返金振込手数料は参加者負担となります。



10～12月の活動実績



大盛況だった せんだい地球フェスタ2016

2016/10/10
仙台国際センター展示棟



おりがみ・着付け・多国籍集合

①平和への祈り…折り鶴、短冊メッセージ…昨年に続き折り鶴を森竹洋子さんの指導が雰囲気的にも素晴らしかった。また今回は準備した笹竹に常盤木学園高校の生徒さんにも手伝ってもらい、七夕飾り風にメッセージや折り鶴でにぎやかに飾ることができました。

正面のパネルにも完成した折り鶴やメッセージも飾られほかのユネスコ活動紹介の写真やポスターと相まってユネスコの紹介に役立ったと思います。

②ゆかた等着付け体験…昨年の経験をもとに今回はゆかたの数を増やし合計27着、下駄、草履3足を無料で貸与していただいた。とくに今回は常盤木学園高校の生徒達に浴衣を着てもらって勧誘を図ったのが大成功。昨年の倍をこえる約40名の外国の男女の皆さんが浴衣の着付けを経験…日本の情緒を堪能され開始から閉会まで途切れることなく最後は申し込みを断るほどでした。

着付けを担当されたスタッフの皆さん本当にお疲れさまでした。とくにボランティアで参加された金本政子さんの着付けと頭のセッ

トの手早さとの確なさばきは素晴らしく大変助かりました。

③展示ブースとパネル…展示スペースがパネル2枚のみと狭く苦勞しましたが、今回は主催者側の好意で会場一番端のコーナーを割り当てていただいたことで「絵で伝える絵画展、子供キャンプ来年度の全国大会の紹介」などの写真を展示したパネルに加え、角のスペースも有効活用、ユネスコの旗や20着のゆかたも来場者の目を引くアピールに十分でした。



ユネスコブース



閉会時の協力の面々

④まとめ…今年

は正確な発表はありませんが全体的にみても昨年をはるかに超える来場者数でユネスコのブースはとくに他のブースに比べ格段に賑わっていたように感じました。チェックカウンターでの計測も途中で手が回らなくなり諦めましたが、167名を大幅に超えて200名以上訪れたのは確実。

昨年の反省から「仙台ユネスコ」のブースとはっきりわかるように大きく張り出したのは良かった。

また昨年当日スタッフが不足だったことから今年は早くからの協力の呼びかけにユネスコ会員約30名、一般ボランティア3名、高校生9名、青年部4名 合計46名の方々が盛り上げて下さり、スタッフがなくて手持ち無沙汰にも思えるほどの充実で来場した外国人の方とも非常にスムーズに対応できました。（奥村静剛 記）

ユネスコカレッジ講座 「仙台多賀城貞観の大震災と津波が語りかける」

2016/10/27～28



貞観からの復讐
講師 熊谷公男氏
台多賀城の歴史を語る

今年度のユネスコカレッジ講座は10月27・28日の両日、「仙台・多賀城貞観の大震災と津波が語りかける」をテーマに参加者95名と地域遺産を学習しました。

初日は仙台市戦災復興記念館で「仙台・多賀城の古代史を語る」東北学院大学教授、熊谷公男氏の講演、続いて「与兵衛沼周辺の窪跡遺跡」仙台市教育局文化財課、斎野裕彦氏の講演を聴きました。

翌日は貸切バスで若林区薬師堂東遺跡を車窓から眺め、宮城野区与兵衛沼窪跡を散策、多賀城市埋蔵文化財センター、歌枕で有名な「末の松山、沖の石」見学し昼食、午後は東北歴史博物館上席



ユネスコカレッジ 古代ろまん研修 余良・平安に学ぶ
2016年10月27-28日 仙台ユネスコ

主任研究員、柳澤和明氏「貞観の大震災と津波とジジミ」聴講して活発な意見交換をしました。最後に多賀城史跡を案内していただき、2日間の行程を無事に終え、夕闇せまる頃帰途につきました。

1150年前の先人たちの足跡を辿り、震災復興への力強い思いを感じると同時に現在(いま)を生きる私たちに「歴史を知ることには命を守ることに繋がる」大事なメッセージを送られました。

今回も講師の先生方の専門的内容、そして熱心で丁寧な説明が受講者に十分伝わり、豊かな研修会になったと思っています。（鈴木かつら 記）

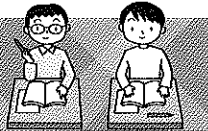
第5回ユネスコスクール東北大会 第6回ユネスコスクール宮城県大会

2016/11/25

2016年11月25日に宮城教育大学において、第5回ユネスコスクール東北大会・第6回ユネスコスクール宮城県大会が行われました。当協会から中村会長他10名が参加しました。

白石市立白川中学校の生徒さんからは、長年にわたり活動している巣箱作りの発表があり、仙台市立郡山中学校の生徒さんからは、震災復興の歌の合唱と中学校が地域と協働する防災学習活動の発表がありました。そして、宮城教育大学の見上学長様からは「ESDとユネスコスクールを巡る最近の動向について」と「ユネスコ国内委員会の動向について」の情報提供をして頂きました。また、パネルディスカッションではESDを推進する教育委員会から話がありました。改めて、様々な活動がユネスコスクールの一層の活性化につながることを期待したいです。（理事 松坂 宏造 記）

青年部だより



青年部 秋の新入生勧誘行事(11/27)



仙台ユネスコ協会青年部は11月27日に秋保で秋の新入生勧誘行事を開催しました。このイベントは夏キャンプに参加してくれた青年を主な対象とし、青年部との交流を深めるために企画しました。当日は秋保体育館に13人の青年が集まり、スポーツ大会を行いました。

初めにユネスコ活動の紹介を行いました。ユネスコの成り立ちや活動を説明することは私たちにとっても勉強になります。スポーツ大会では、参加者が6人と7人の2チームに分かれ、バレーボールとバスケットボールで点を競い合いました。最後は13人14脚で大会を締めくくり、皆で楽しく汗をかきました。

この一日を通して、力を合わせて一つの目標を目指し、楽しい時間を共有することで人との距離はぐっと縮まることが再確認できました。一度活動に参加してくれた人とのつながりを大切にするために、今回のような会員以外の方が気軽に参加できる企画を、今後も続けていきたいと思ひます。(野田千咲 記)

青年部主催 第5回国際交流事業 「日本でお正月を迎えよう」

(12/18 仙台国際センター)



12月18日、仙台国際センターにて留学生交流会を行いました。日本の良さ、母国の良さを共有し合い、交流を深める場として多くの方々にご協力を頂き、今年で第5回目となりました。イタリア、フランス、ドイツ、中国、台湾、ベトナム等からの38名の留学生と日本人学生が参加し、親睦を深めました。「日本のお正月」をコンセプトに、習字とゲーム形式の企画を取り入れた事が、話しやすく楽しい雰囲気に繋がり、自然に参加者同士の会話が飛び交いました。またシルバーセンターの方の指導で、しめ縄づくりを体験、熟練の職人技を見、日本文化の尊さを次世代に受け継いでいくことに重要な意味を感じました。お正月料理の代表としてお汁粉とお雑煮を食べ、年賀状を書き、日本独自の文化を体験しました。母国の新年の過ごし方を紹介



今村 優介
青年部代表



し合うなど留学生交流会ならではの様子も見られ、ここで出会えた方々との繋がりが続くことを願ひ、今後も国を越えて交流出来る場でありたいと思ひます。

(北條実乃里 記)

市民に開放！ユネスコ講座の紹介

一般開放のユネスコ活動の一環として、現在【書道】【華道】【木彫】【中国語】を開講しています。

【草月流いけばな教室】60年の長い歴史を持ち、初代講師から引継いだ高橋和香・齋藤翠園両先生が四季折々の花を教材に基本から自由花まで学べます。

【書道】精力的な作品を発表する長井四枝先生のご指導。完成した作品は多くの展覧会で入選・入賞者を輩出しています。

【木彫】はちのす会仙台支部の山本誠二先生を囲んで月2回(第2・第4土曜午前)の活動。事務所の鍵掛はご子息山本泉氏作品です。

【中国語】在仙大学で教鞭をとる屈明昌先生。月3回の土曜日午後。初級、文章読解、会話の順で、話題満載の内容が魅力です。(1回4時間1500円)



草月流いけばな教室 第3回 2,000円



書道 月3回 5,000~6,000円

木彫 月2回 第2第4回

お気軽に見学下さい。問合せは事務局(☎022-224-2581)まで。

(加藤幸子 記)

活動報告会と忘年会



12月13日、仙台ユネスコ協会事務局において、これまでの活動報告と忘年会が開かれました。忘年会では

ホテル法華クラブ仙台を会場に移し、新入会員を含め51名が参加しました。中村会長から「来年はいよいよ日本ユネスコ運動全国大会が仙台で開かれます。会員同士のつながりを全員で一丸となって盛り上げていきましょう」とあいさつ。

鈴木恵奈夫様の乾杯の音頭で開始されました。参加者一人ひとりによる一言スピーチで一年の労をおぎらいながら、楽しい会となりました。



【編集委員】

- 千葉雅保 小泉知加子 兼平敏子
- 伊達洋子 山田武彦 富田義雄
- 菅原京子 黄海富寿雄 佐藤高記
- 戸室輝信 林 健一 佐藤 信
- 早川麻由利

【編集後記】

会報「仙台ユネスコ」453号をお届けします。10月~12月の行事を掲載いたしました。今回もユネスコ協会ならではの平和の大切さを改めて感じるような交流企画がたくさんありました。留学生たちが「日本でお正月を迎えよう」を体験することで、日本のお正月の文化を知ってもらえたらうれしいことですね。今年もおしるこ雑煮が振る舞われました。今年は、7月15、16日に「全国大会」がいよいよ開催されます。「案内パンフレット」も刷り上がりました。よりよい会報にするため、編集にご意見・ご感想などぜひお寄せください。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。(副編集委員長 小泉知加子)